

～未来を担う中学生・高校生に、10代の感性を揺さぶる上質な文化体験を提供～

「東急ミュージカルプログラム」明日5月29日（金）より募集開始！

日本を代表する渋谷のミュージカル専用劇場・東急シアターオーブで世界トップレベルのミュージカル体験を！
今年「オペラ座の怪人」を手掛けたアンドリュー・ロイド＝ウェバーによる傑作ミュージカル「サンセット大通り」

2026年7月25日（土）13時開演の回に800組1600名を無料でご招待 ※中学生または高校生の方1名と同伴者の方1名（※中学生以上）のペア



▲2025年度開催時の様子

東急グループは若者たちに本場ミュージカルに触れる機会を提供する第11回「東急ミュージカルプログラム」（以下、「本イベント」）を実施、7月25日（土）13時開演の特別公演に中高生800組1600名を無料招待します。

演目は「オペラ座の怪人」「キャッツ」を手掛けた、世界的に有名な作曲家アンドリュー・ロイド＝ウェバーによる傑作ミュージカル「サンセット大通り」。日本を代表するミュージカル専用劇場である東急シアターオーブ（渋谷ヒカリエ11階）にて上演される公演への招待の募集は、明日、5月29日（金）より開始となります。

（URL：<http://tokyugroup.jp/>）。

歌、芝居、物語、美術、衣装など「総合芸術の極み」ともいえるミュージカルは、ライブならではの魅力に溢れています。東急グループが培ってきた文化のDNAを受け継ぎ、本場ブロードウェイさながらの演出が実現可能である東急シアターオーブでの上質な文化体験を中高生に提供する本イベントを2012年に初開催。未来を担う若者が心豊かに成長できる上質な文化体験機会の創出を目指し11回目を迎えます。これまでも中高生同士での来場をはじめ、多くの若者がミュージカルを体験しました。

「サンセット大通り」は、作曲家アンドリュー・ロイド＝ウェバーによる古典ミュージカル。同名のハリウッド映画を原作として1993年にロンドンでミュージカル化され大ヒットしました。かつて、名声を欲しままにした伝説の大女優が、変わりゆく時代の変化に置き去りにされてハリウッドで静かな生活を送っている。映画界での復活を必死に狙うのだが、運命は思いがけない方向に動いていく……。ドラマ性の強いストーリーに負けない心に残る強いメロディラインは主人公の心の揺れを繊細に表現し、登場人物の感情がダイレクトに届いてくる人気作品として、世界中で繰り返し上演されています。東急シアターオーブにて7月10日（金）から8月1日（土）まで開催されます。



本イベントへの観覧を希望される方は、東急グループホームページ（<http://tokyugroup.jp/>）内の応募フォームからお申し込みください。東急グループでは、みなさまに、「東急」ブランドに親しみを感じていただけるよう、このような体験イベントやコンサートなど、さまざまなコミュニケーション活動を行っています。「東急ミュージカルプログラム」の概要および応募方法などの詳細は、次ページ以降です。

<本件に関する報道関係者さまからのお問合せ先>

「東急ミュージカルプログラム」PR事務局（株式会社サニーサイドアップ内）

担当：吉川・坂間

E-mail：tokyu_musicalprogram2026@ssu.co.jp

「東急ミュージカルプログラム」の概要および応募方法

- 名称 「東急ミュージカルプログラム」
- 主催・企画 東急グループ
- 開催日時 2026年7月25日（土）12時00分開場／13時00分開演
- 演目 ミュージカル サンセット大通り
- 出演 来日カンパニー（英語上演・生演奏・日本語字幕付）
「東急ミュージカルプログラム」対象公演にサラ・ブライトマンは出演いたしません
- 対象 中学生または高校生の方1名と同伴者の方1名（※中学生以上）のペア
- 場所 東急シアターオーブ（渋谷ヒカリエ11階）
- ・JR線、京王井の頭線「渋谷駅」と2階連絡通路で直結
 - ・東京メトロ銀座線「渋谷駅」と1階で直結
 - ・東急東横線・田園都市線・東京メトロ半蔵門線・副都心線の「渋谷駅」B5出口と直結
 - ・渋谷ヒカリエ内エレベーターより11階にお越しください。
- 参加費 無料
- 募集人数 800組1600名様
- 募集期間 2026年5月29日（金）から6月29日（月）まで
- 応募方法 インターネットによる応募



東急グループホームページ (<https://tokyugroup.jp/>) の応募フォームからお申込みください

イベント当日時点で中学生または高校生の皆さま1名と、同伴者の方1名（※中学生以上）の2名1組ペアでご応募ください。

※当日、生年月日を確認できるものをお持ちください。ご入場の際に生年月日を確認させていただく場合がございます。

※ご応募はお一人様1回限り（※同伴者含む）とさせていただきます。また1メールアドレスで複数応募はできません。

○当選者の発表

当選者の発表は7月13日（月）までに、招待状（座席指定券引換ハガキ）の発送をもって代えさせていただきます。

○その他

- ・チケットはお一人様1枚必要です。膝上での観劇はできません。
- ・お客さまの個人情報は、本イベントに関するお客さまへの連絡、応募対象の確認及び個人を特定しない統計資料の作成にのみ使用させていただきます。
- ・当日、事前の告知なく報道関係の取材・写真撮影が入ることがございます。
- ・出演者は変更になる可能性がございます。あらかじめご了承ください。
- ・東急グループの社員および関係者の応募はできません。
- ・詳細は東急グループホームページをご覧ください。 <https://tokyugroup.jp/>

○お客さまからのお問い合わせ先

東急ミュージカルプログラム応募サイト内 [お問い合わせフォーム] より、お問い合わせください。

■第11回「東急ミュージカルプログラム」について主催者メッセージ

東急グループが築いてきた渋谷のまちの文化は、1954年に開業した「東急会館」や1956年にオープンした「東急文化会館」に始まり、その跡地には現在「渋谷ヒカリエ」が建っています。開業当時から、この渋谷の地で、最先端のエンターテインメントや文化・芸術を発信するというこの想いは、今日の Bunkamura や東急シアターオーブへと受け継がれています。

昨年度の東急ミュージカルプログラムでは、多くの中学生・高校生のみなさまがご友人同士で来場され、生のパフォーマンスに魅了されながら、会場全体が一体となる高揚感に包まれました。終演後には「初めての劇場体験に感動した」という声が寄せられ、笑顔と熱気に満ちた時間となりました。

第11回目となる今回は、ミュージカル界を代表する作曲家アンドリュー・ロイド＝ウェバーが手掛けた古典ミュージカルをお届けします。渋谷という特別な場所で、中高生のみなさまの感性を育み、文化芸術の魅力に触れる貴重な体験となることを願っています。みなさまのご参加を心よりお待ちしております。

■東急シアターオーブから若者のミュージカル体験についてメッセージ

今回お届けする「ミュージカル サンセット大通り」は、ハリウッド映画を原作に「オペラ座の怪人」などで有名な作曲家アンドリュー・ロイド＝ウェバーが手掛け、ストーリーや舞台セット、音楽などミュージカルの醍醐味を存分に感じて頂ける作品です。中高生の皆さん、今回の観劇を通じて是非何かを感じてください。それは今までにない自分への気づきや将来のお友達との話のきっかけとなるかもしれません。それがどんなことでも、今感じたことがきっと皆さんにとって財産となるはずです。

東急シアターオーブは「世界とつながるミュージカル専用劇場」として、年間を通じてミュージカルの本場のクオリティーを体験頂ける作品やその日本語版公演をラインナップしています。「東急ミュージカルプログラム」への応募が皆さんの新しい扉を開く機会となり、ミュージカルの世界や東急シアターオーブと皆さんをつなぐ第一歩となることを願っています。

基本情報

東急ミュージカルプログラムとは

東急ミュージカルプログラムは、東急グループの最重要拠点「渋谷」で、未来を担う中学生・高校生に上質な文化体験を提供する取り組みとして、本場のブロードウェイ・ミュージカルなどを鑑賞していただく東急グループ主催のプログラムです。10回目の開催となる2025年は、渋谷の冬の風物詩として愛されてきた「ブロードウェイ クリスマス・ワンダーランド」をご鑑賞いただきました。



渋谷カルチャーにおける東急のDNA

東急グループが渋谷文化の礎を築いたのは、1954年（昭和29年）に開業した「東急会館（後の東急百貨店東横店西館）」まで遡ります。当時日本一の繁華街として知られた銀座や日本橋に匹敵する文化的な娯楽を、ここ渋谷で沿線住民に提供することを目指していました。

その象徴として、当時日本一の高さを誇った地上43メートルの東急会館9階から11階に、渋谷初の本格的な大劇場「東横ホール」（1967年に「東横劇場」に改称）を誕生させました。歌舞伎、落語、新派劇から海外ロックバンドのコンサートまで、幅広いジャンルの公演を行い、「万能劇場」として親しまれました。続いて1956年（昭和31年）には、渋谷駅東口に地上8階建ての複合施設「東急文化会館」をオープンしました。跡地には現在、「渋谷ヒカリエ」が建っています。今日のシネコンの先駆けとして、最先端の音響設備を備えた

大小4つの映画館のほか、屋上階には日本初のフラー・ドームを採用した「五島プラネタリウム」を擁し、戦後復興を象徴する「生活文化と娯楽の殿堂」として高い注目を集めました。ちなみに、東急シアターオーブの「球体」デザインは、五島プラネタリウムのドームからインスピレーションを得て設計されたものです。東横ホールと東急文化会館が担っていた最先端のエンターテインメントや文化・芸術を発信するという使命は、今日のBunkamuraや東急シアターオーブに受け継がれています。

■東急グループ/渋谷でのあゆみについて情報ページ <https://tokyugroup.jp/group/city/city-2>

■東急文化村 <https://www.bunkamura.co.jp/>

■東急シアターオーブ <https://theatre-orb.com/>



引用：「東急ミュージカルプログラムのしおり」

東急グループとは

東急グループは、1922年の「目黒蒲田電鉄株式会社」設立に始まり、2026年3月31日現在、東急株式会社（旧：東京急行電鉄株式会社）を中核企業とした217社7法人で構成する企業グループです。交通事業を基盤とした「まちづくり」を事業の根幹に置き、不動産、生活サービス、ホテル・リゾートなど、長年にわたって、皆さまの日々の生活に密着したさまざまな分野で事業を進めています。

「美しい時代へ」をスローガンに、人々の多様な価値観に対応した「美しい生活環境の創造」をグループ理念として掲げ、各社の「自立」を前提に、互いに連携しあい、相乗効果を生み出す「共創」を推し進め、信頼され愛される東急ブランドの確立を目指しています。

また、学校法人・財団の活動、全国で展開している東急会の活動などを通して、地域社会に根差した社会貢献活動にも積極的に取り組んでいます。

プログラムの詳細や過去のレポートはホームページで紹介しています。

東急グループホームページ <https://tokyugroup.jp/>



<本件に関する報道関係者さまからのお問合せ先>
「東急ミュージカルプログラム」PR事務局（株式会社サニーサイドアップ内）
担当：吉川・坂間
E-mail：tokyu_musicalprogram2026@ssu.co.jp